

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺被害状況

令和 7 年 9月末 (暫定)

1 特殊詐欺

(1) 件数

	オレオレ	預貯金	架空料金請求	融資保証金	還付金	金融商品	交際あつせん	ギャンブル	その他	カード窃盗	合計(件)
9月末	120	14	99	5	12	1	14	1	13	11	290
前年同期	38	3	120	8	21	1	0	0	8	0	199

(2) 被害金額

	オレオレ	預貯金	架空料金請求	融資保証金	還付金	金融商品	交際あつせん	ギャンブル	その他	カード窃盗	合計(千円)
9月末	688,862	23,844	118,675	839	6,925	3,000	22,267	7,225	18,815	8,840	899,291
前年同期	343,922	500	164,653	2,437	19,375	10,650	0	0	5,534	0	547,070

※ 被害額については端数四捨五入のため、詳細金額とは若干の差異があります。

(3) 被害者性別

	9月末
男性	157
女性	133
合計(人)	290

(4) 年齢層

	～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代～	合計(人)
9月末	49	60	34	18	25	33	39	32	290

(5) 高齢者被害

	件数	比率
9月末	104	35.9%

→

	被害額(千円)	比率
9月末	427,842	47.6%

詐欺ですよ！



2 SNS型投資・ロマンス詐欺

(1) 件数

(件)

	SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺			合計
		計	投資名目	その他名目	
9月末	104	122	100	22	226
前年同期	98	101	89	12	199

(2) 被害金額

(千円)

	SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺			合計
		計	投資名目	その他名目	
9月末	1,356,982	959,412	901,060	58,352	2,316,394
前年同期	898,750	761,842	736,941	24,901	1,660,592

※被害額については端数四捨五入のため、詳細金額とは若干の差異があります。

滋賀県警察公式防犯アプリ『ぼけっとポリス しが』をダウンロードして防犯情報をチェック！！



<https://store.police.shiga.dsvc.jp/index.html?type=2>

(3) 被害者性別

	SNS型投資詐欺	SNS型ロマンス詐欺			合計
		計	投資名目	その他名目	
男性	71	84	71	13	155
女性	33	38	29	9	71
合計(人)	104	122	100	22	226

(4) 年齢層

	9月末	～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代～	合計(人)
合計		15	30	27	78	23	29	17	7	226
SNS型投資詐欺	計	6	10	8	33	9	17	14	7	104
	投資名目	9	20	19	45	14	12	3	0	122
	その他名目	5	15	19	37	12	11	1	0	100
	その他名目	4	5	0	8	2	1	2	0	22

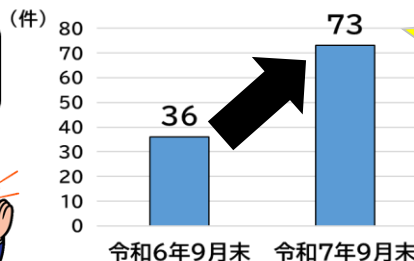


被害が増加中！インターネットバンキングに誘導する手口に注意！

本年の県内の特殊詐欺の被害額は9月末で約9億(前年同期比+約3億5千万円)と、過去最高の被害額となった令和6年の被害額をすでに上回っており、1件当たりの被害額が高額になっている傾向があります。「インターネットバンキング」による送金が増加していることも要因の一つと考えられます。インターネットバンキングは、金融機関に赴かずに自宅などで振込が完了することから金融機関の職員等に詐欺と気付かれる心配がないため、犯人はインターネットバンキングによる振込を求めています。



特殊詐欺被害のうち、主な振込形態がインターネットバンキングとなっているもの



昨年同時期に比べ、
インターネットバンキングでの振込みが
約2倍に増加



対策



- ・犯人の指示で被害者がインターネットバンキング口座を開設、インターネットバンキング機能を追加で設定するケースも見られ、中には犯人が被害者名義でインターネットバンキング口座を開設するケースも見られます。他にも、犯人が口座開設を教えるフリをしてパスワードなどを共有し、被害者のインターネットバンキングに勝手にログインして送金をするケースもあります。
- ・相手が送金方法としてインターネットバンキングを勧めてくる場合は詐欺の可能性が高いので、送金を取りやめ、すぐに家族や警察、金融機関などに相談しましょう。

【1月】

ネットバンキングを利用したサポート詐欺に注意！

最近、電子マネーを購入させるのではなく、正常に振込ができるか確認するなどと言って、ネットバンキングで振込をさせるサポート詐欺が増加しています。



対応方法

- ・「ウイルスに感染」という画面が表示されたら、まずは電源を切る。
※実際はウイルスに感染していません！落ち着いて！
- ・自分一人では対応せずに、家族や知人、警察に相談する！



【2月】

急増中！警察官を騙るオレオレ詐欺に注意！

警察官等のふりをして、「あなたに逮捕状が出ている」、「捜査のためにお金を振り込んで」などと言ってお金を騙し取るオレオレ詐欺が増えています。



対応方法

- ・一度電話を切って、自分で調べた番号やお住いの近くの警察に電話をしてください。
- ・警察がメッセージアプリで事情聴取をしたり、逮捕状などの画像を送信することは絶対にありません。
- ・国際電話番号など、知らない番号の着信は取らないようにしましょう。



【3月】

「+」から始まる電話に要注意！

昨年から「+」から始まる国際電話番号からの詐欺の電話が多発しています。最近では末尾が「0110」となっているものや、実在する警察署の電話番号が表示されるケースが急増しています。



対応方法

- ・固定電話は国際電話番号からの着信を休止するサービスを活用する。
- ・携帯電話の場合は、アプリや各社のサービスを活用する(アプリ内課金等あり)。
- ・登録された番号以外の着信に出ないようにする。
- ・お金の話をされたら電話を切って、身近な家族や知人、自分で調べた警察署の番号に電話をする。

【4月】

警察官を騙ったオレオレ詐欺の20～30代の被害が急増！

本年4月末時点のオレオレ詐欺(警察官騙り等)の被害者の半分以上が20～30代です！！
犯人はお金がない人に対しても、消費者金融等で借金させて騙し取ります。



対応方法

- ・警察がSNSで連絡をしたり、逮捕状や警察手帳などの画像を送ることはありません。
- ・警察は捜査等の名目で金銭を要求しません。
- ・犯人が「誰にも言うてはいけない」と言ってきたり、家族に相談したり、警察相談専用電話「#9110」で確認を！
- ・家族や職場などで話題にして、みんなで特殊詐欺等の被害を防ぎましょう！

【5月】

SNSで知り合った人からの投資の誘いは詐欺！

SNSで知り合い、恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資金名目や出金手数料名目などで金銭等を騙し取る手口が増加しています。SNSで始まる投資に手を出さないで！！



対応方法

- ・投資先が実在しているか、国の登録業者か、金融庁ウェブサイトなどで確認！
- ・投資に関係する「暗号資産」や「投資アプリ」等が実在するのか、インターネットで検索！
- ・実際に会ったことがない人からお金の話をされたら要注意！
- ・振込先の口座が個人名義であったり、毎回変わる場合は詐欺です！

【6月】

キャッシュカードを狙った詐欺に注意！

キャッシュカードを狙った詐欺(預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺盗)が昨年に比べて増加しています。警察や市役所、金融機関の職員がご自宅にキャッシュカードを受け取りに行くことはありません。



対応方法

- ・自宅の電話は留守番電話設定にして詐欺の電話をブロック！
- ・暗証番号は誰にも教えてはいけません。
- ・電話の相手が誰でも、「キャッシュカードを交換する(預かる、保管する)」等と言われたら、すぐに家族や知人、警察に相談を！！

【7月】

著名人等の二セ広告に注意！

SNS型投資詐欺が急増しています。「必ず儲かる」「AIが判断するので、失敗はありません」などと甘い言葉で誘ってきますが、投資に「絶対」「確実」はありません。



対応方法

- ・「著名人」などのSNSの広告からの被害が急増しています。
- ・LINEなどのメッセージアプリに誘導される場合は詐欺を疑って！
- ・「必ず儲かる」「損はしない」などの甘い言葉は信じない。
- ・振込先の口座が個人名義であったり、指定される口座が毎回変わるなど不審な点が多い場合は、振込はせず、金融機関などに相談を！



【8月】

副業名目の詐欺が増加！

SNSの投稿や広告から「動画をスクリーンショットするだけ」「投稿に『いいね』をするだけ」など簡単な作業で報酬をもらえるなどと甘い言葉で誘う副業名目の詐欺が多発しています。副業で稼ぐはずがお金を騙し取られることに！



対応方法

- ・楽しく稼げる話はありません。
- ・「会社のホームページがない、連絡先が電話番号だけ」、「SNSだけでしかやり取りをしたことがない」といった場合は詐欺を疑ってください。
- ・おかしいと思ったら家族や知人、警察など誰かに相談をしてください！
- ・家族や職場などで話題にして、身近な人の被害を防ぎましょう。